

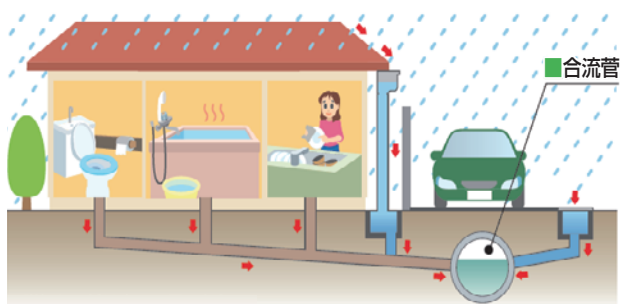
# 狛江の水はどこへ行く? ~降った雨や使った水が川や海にかえるまで~ —狛江市の下水処理のしくみとながれ—

## 1. 下水排除のしくみ

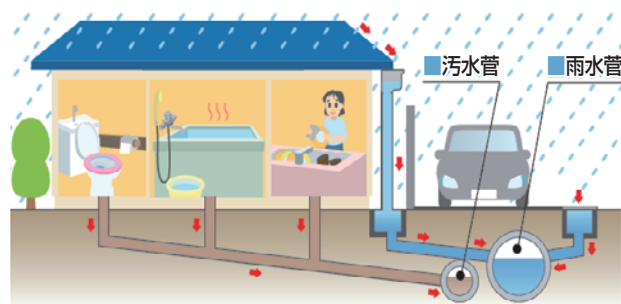
下水排除のしくみには、汚水と雨水をひとつの下水道管渠で排除する「合流式下水道」と汚水と雨水をそれぞれ別の管渠で排除する「分流式下水道」の2種類があります。

狛江市では、両方のしくみを採用しており、下水道計画区域のうち、約2/3が合流式下水道、約1/3が分流式下水道となっています。下水道管渠・・・下水を収集し、排除するための排水管、一般的に言われる「下水道管」。

### ■合流式下水道のしくみ



### ■分流式下水道のしくみ



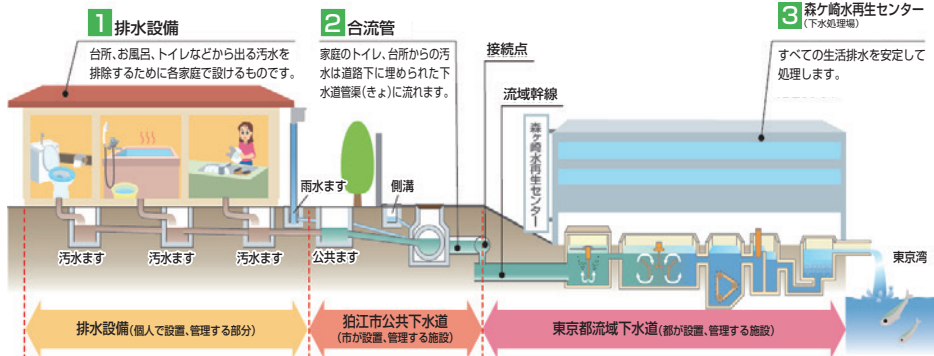
## 2. 下水道の目的と効果

下水道には、汚水処理と雨水排水の2つがあります。

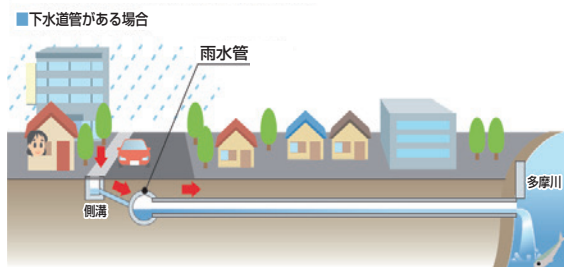
汚水処理では、各家庭から出される台所排水やトイレ排水等の汚水を「汚水ます」に集め、「汚水管」で流し、「水再生センター（下水処理場）」できれいにして、海や河川等に戻しています。

また雨水排水では、わたしたちの身近で降った雨を「側溝」に集め、「雨水管」で流して速やかに排除し、できるだけ浸透被害を防いでいます。

### ■汚水処理のながれ(合流式)



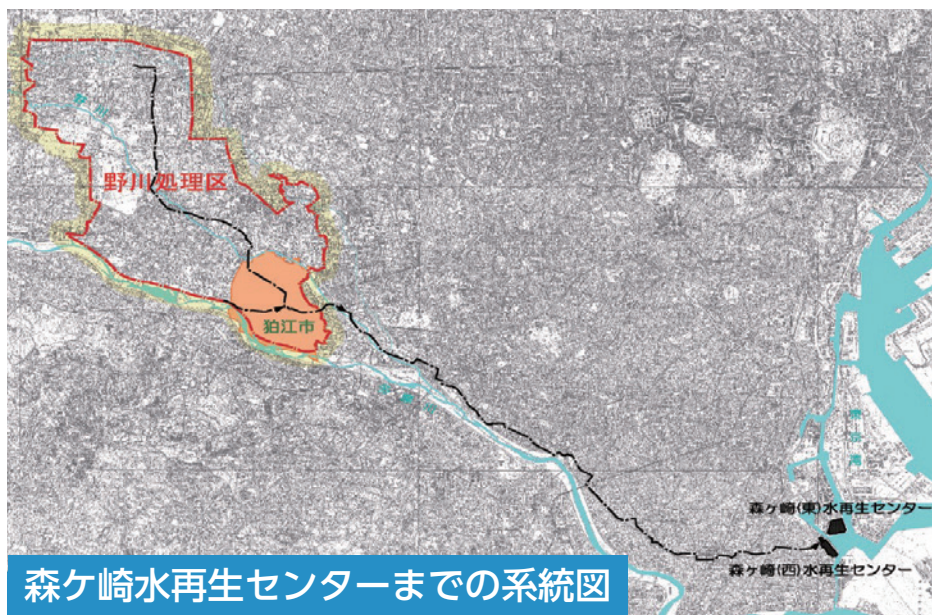
### ■雨水排水のながれ(分流式)



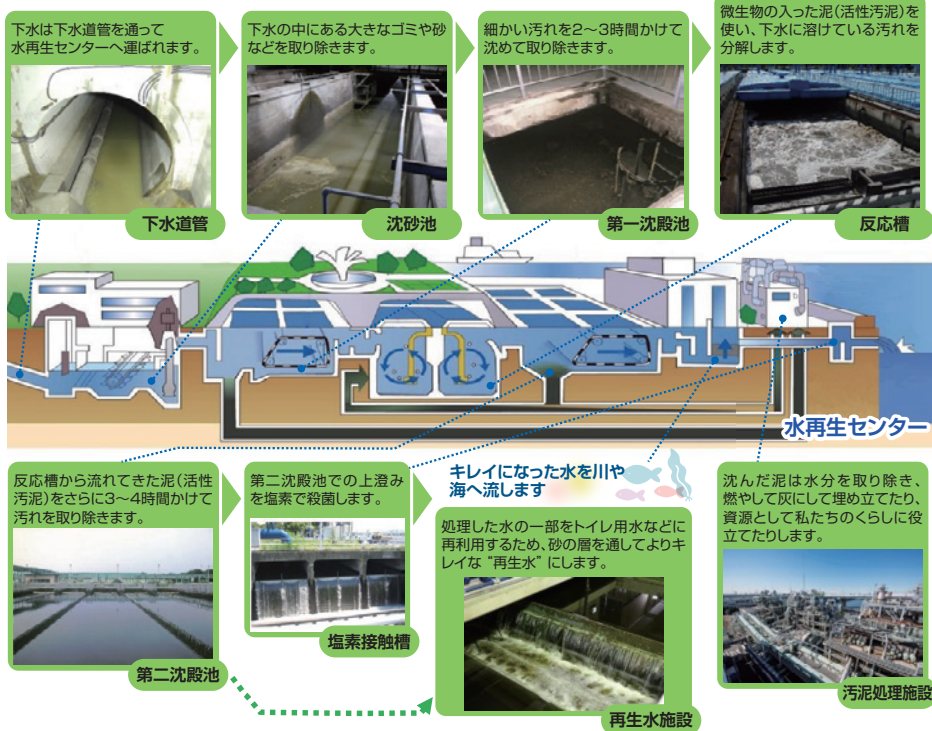
## 3. 広域的な下水処理のしくみ

狛江市内で出た汚水は、市内の下水道管渠を流れ、流域幹線へ流れていきます。その後、世田谷区や品川区、大田区などの下水と一緒に、大田区内の森ヶ崎水再生センター（下水処理場）に運ばれています。

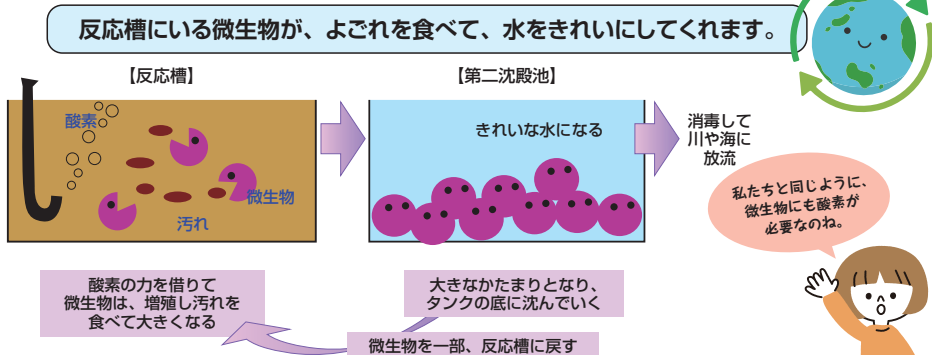
狛江市は、東京都の流域下水道区域（多摩川流域下水道野川処理区）に含まれています。野川処理区は、全6市（狛江市、調布市、三鷹市、府中市、武蔵野市、小金井市）で構成されています。野川処理区には下水処理場がないため、処理区から発生する汚水は、森ヶ崎水再生センターへ運ばれ、処理されています。



### ■ 森ヶ崎水再生センターでは、どんな処理がされているの？



### ■ どうやって水をきれいしているの？



問合せ先 下水道課施設管理係 ☎03-3430-1304

出典：環境教育ポータルサイト

## 広告募集中!

ここに広告を掲載しませんか?

こまeco通信は狛江市内全戸配布しています。  
広告サイズ (縦)4.5cm×(横)7.9cm  
広告掲載料 25,000円/1枠  
募集枠 各回2枠  
お申込み・ご相談は環境政策課環境係まで  
☎03-3430-1287

## 広告募集中!

ここに広告を掲載しませんか?

こまeco通信は狛江市内全戸配布しています。  
広告サイズ (縦)4.5cm×(横)7.9cm  
広告掲載料 25,000円/1枠  
募集枠 各回2枠  
お申込み・ご相談は環境政策課環境係まで  
☎03-3430-1287

## 広告募集中!

ここに広告を掲載しませんか?

こまeco通信は狛江市内全戸配布しています。  
広告サイズ (縦)4.5cm×(横)7.9cm  
広告掲載料 25,000円/1枠  
募集枠 各回2枠  
お申込み・ご相談は環境政策課環境係まで  
☎03-3430-1287